



No.11
 広島市立広島特別支援学校
 保健室
 平成31年3月4日

1 学校保健委員会を開催しました

2月14日(木)に第2回学校保健委員会を開催しました。学校保健の推進向上を図るために、学校医・学校歯科医・学校薬剤師の先生方・PTA 役員の方々と話し合いをしました。話し合いの中で、学校医の先生方に助言をいただきましたので紹介します。

＜内科：森医師＞

インフルエンザの予防には、流行前にインフルエンザワクチンを接種することが有効。流行したら、人込みを避ける、マスクを着用する、加湿をする、十分な休養を取る、バランスの良い食事を取る等の対策を取ってほしい。インフルエンザに罹患したら、できるだけ個室で安静にすることが望ましい。また、水分をこまめに摂取し、部屋の加湿や換気を行ったほうが良い。インフルエンザは、罹患した一般の人の大多数が、一週間程度で自然に回復する病気なので、自宅ですっきり療養することが大切。

＜歯科：上田医師＞

将来のために、在学中に歯科受診の経験をさせてあげてほしい。二葉の里の口腔保健センターを利用してみるのも良いと思う。

＜耳鼻科：太田医師＞

スギ花粉がもう飛んでいるので、毎年症状がある人は、薬を飲み始めたほうが良い。舌下免疫療法も有効である。

＜整形外科：福原医師＞

こけてけがをしたときは、化膿等を防ぐために、必ず水できれいに流して、ごみなどを取ってから絆創膏を貼ってほしい。

＜永野薬剤師＞

CO₂量が多い教室が幾つかある。空調、換気扇の管理をし、換気をしっかり行ってほしい。

2 耳の病気について

こんな時は

耳の病院へ

耳がかゆい

- ・外耳道炎

耳掃除のし過ぎなどで、外耳道が炎症を起こし、かゆくなったり痛くなったりします。



耳が痛い

- ・外耳道炎
- ・急性中耳炎

急性中耳炎は、鼻の奥のばい菌が、鼻と耳をつなぐ管を通して中耳に入り、炎症を起こしています。耳が痛くなります。

聞こえが悪い

- ・急性中耳炎
- ・滲出性中耳炎
- ・突発性難聴

風邪の後に聞こえが悪くなった場合は急性中耳炎や、鼓膜の奥に浸出液がたまる滲出性中耳炎が考えられます。

耳だれが出る

- ・外耳道炎
- ・急性中耳炎
- ・慢性中耳炎

急性中耳炎では、症状がひどくなると鼓膜が破れて膿が出ます。

3 春休み中に気をつけること

健康に過ごすためには、良い生活習慣を身に付けることが大切です。長期休み中は生活リズムが崩れやすくなるので、気を付けましょう。



早寝早起きをしよう



三食きちんと食べよう



適度な運動をしよう



歯磨きをしよう

4 与薬依頼書等の準備について

平成31年度用の与薬依頼書等を事前に配付させていただいています。必要に応じて御準備いただき、新担任へ御提出いただきますようお願いいたします。

提出日：平成31年度始業式または入学式から4月12日(金)までの間

5 1年間の保健室のようす

☆平成30年4月6日～平成30年12月21日までの集計

